MARKET REPORT

2013年6月10日
情報提供資料

メキシコの金利据え置きとメキシコペソについて

＜政策金利4.0%に据え置き＞

6月7日（現地時間）、メキシコ中央銀行は政策金利を4.0%に据え置きました。

発表された声明文では、世界経済は総じて弱く下方リスクが強いこと、2013年前半のメキシコ経済は大幅に減速しており、今年後半に米国の製造業が回復するとしても、メキシコの経済活動が減速するリスクは高まっていることなどが指摘されています。また、総合インフレ率は6月以降、低下傾向となる見通しを示しましたが、足元では中銀の目標を上回っています。

このような環境下、中銀は、国内経済の減速や外部環境の脆弱性、インフレは抑制されるとの見通しを考慮し、政策金利の据え置きを決定したと述べています。

＜米ドル高でペソは軟調＞

5月後半に入ると、米国の量的緩和の早期縮小に対する警戒感を背景に米ドルが上昇し、新興国通貨等が売られる中、メキシコペソも対米ドルで軟調に推移しています。また、円が、株価の下落や米経済指標に振られ対米ドルで円高傾向となっていることから、ペソは対円でも下落しています。

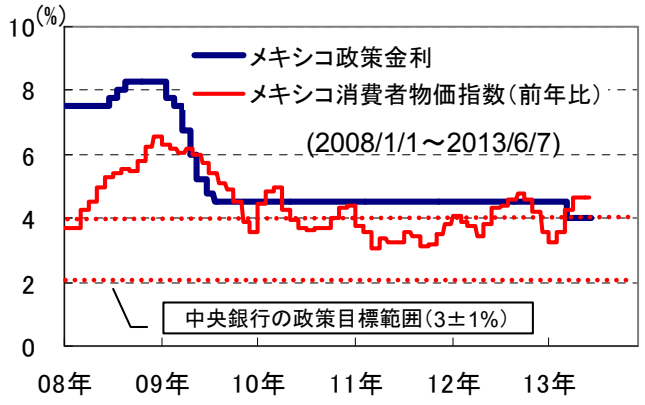
6月7日の海外終値では、1ペソ=7.64円、1米ドル=12.77ペソとなっています。

＜ペソは上値の重い展開＞

中銀は、経済活動の進展や他国と比べたメキシコの金融政策のスタンスなど、インフレに影響を及ぼす全ての要因を注視していくと述べており、当面金利の据え置きが予想されます。

また、為替については、米国の量的緩和縮小懸念を背景に変動性の高い相場が続くと見られ、ペソは当面、円や米ドルに対して上値の重い展開になると見られます。ただし、メキシコの金利は先進国に比べ依然として高水準であるため、ペソは高金利通貨として選好されやすいこと、メキシコ経済と密接な関わりを持つ米国経済は、中長期的には底堅く推移すると予想されることもペソの支援材料になると考えられます。

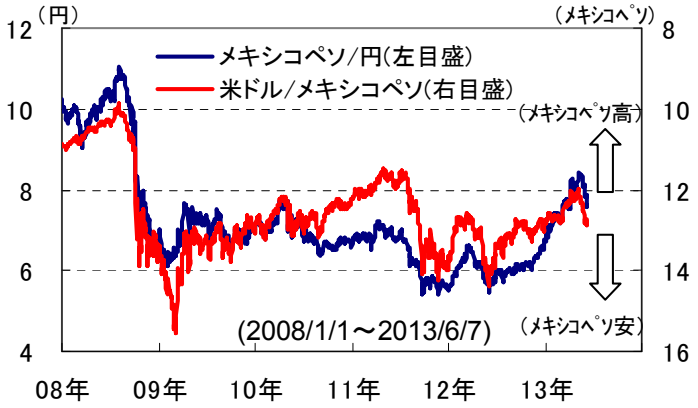
＜インフレ指標と政策金利の推移＞



*政策金利は発表日ベース
*消費者物価指数（前年比）は2008年1月～2013年5月

＜グローバル経済活動指数（IGAE）の推移＞

＜メキシコペソ為替の推移＞



出所：Bloomberg

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

Top in Quality
大和住銀投信投資顧問
Daiwa SB Investments

商号等　大和住銀投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第353号
加入協会　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.20750%（但し、最低 2,625 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等　：大和証券株式会社　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会